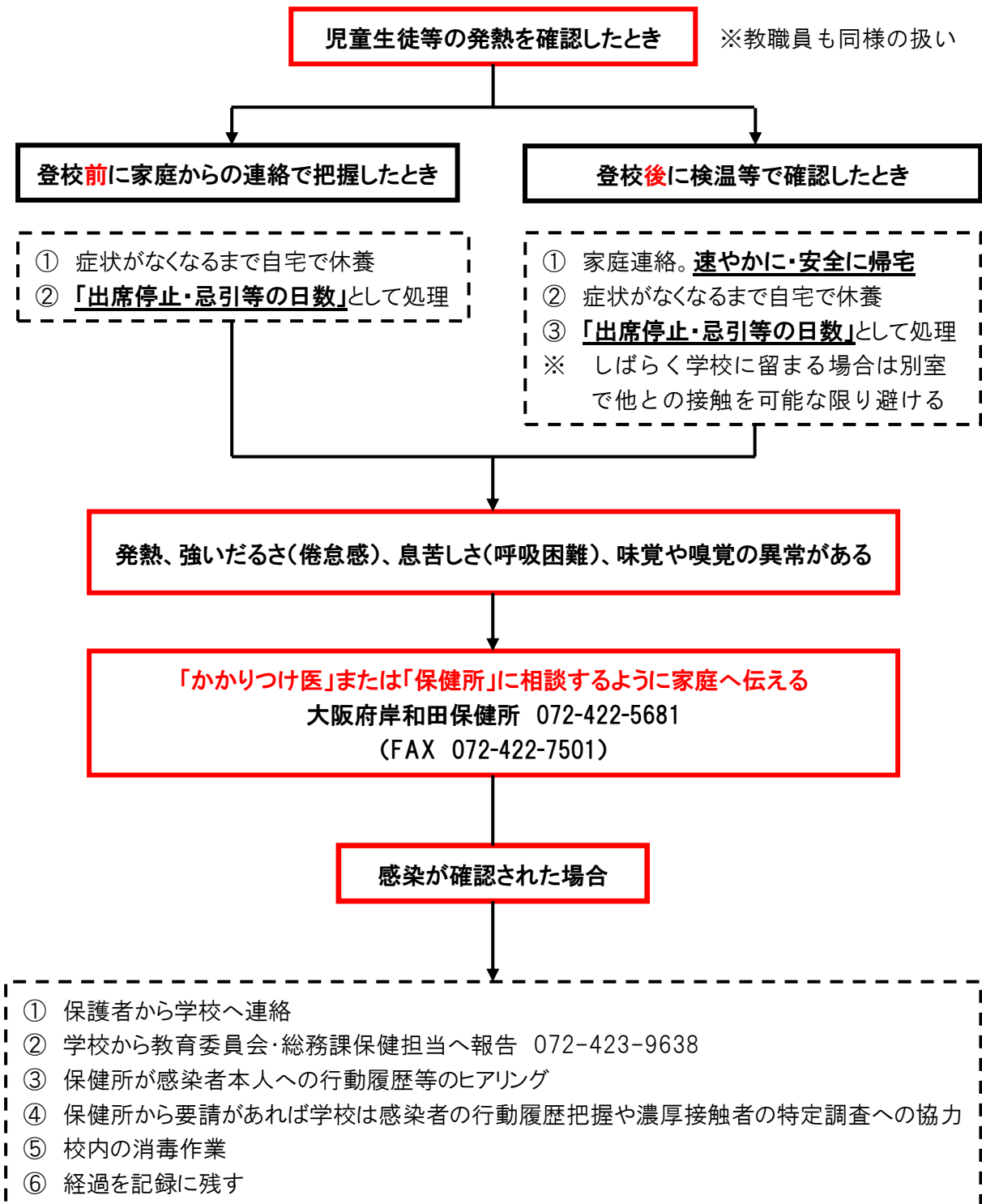


## 1 感染の疑いがある、または感染した場合



## 2 感染防止

### (1) 新型コロナウイルス感染症とは 《厚生労働省ホームページより》

**発熱やのどの痛み、咳が長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える人が多いことが特徴**

季節性インフルエンザと比べ、重症化するリスクが高いと考えられる。重症化すると肺炎となり、死亡例も確認されているので注意が必要。

特に高齢者や基礎疾患がある人は重症化しやすい可能性が考えられる。

新型コロナウイルスは飛沫感染と接触感染により感染する。空気感染は起きていないと考えられているが、閉鎖した空間・近距離での多人数の会話等には注意が必要。

飛沫感染	感染者の飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他者がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染
接触感染	感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつく。他者がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染する。

### (2) 基本的な感染症対策の実施 《文部科学省ホームページより》

感染症対策の3つのポイントを踏まえ、取組を行う。

**① 感染源を絶つこと    ② 感染経路を絶つこと    ③ 抵抗力を高めること**

#### ① 感染源を絶つこと

- 毎朝の検温       風邪症状は登校させない

#### ② 感染源を絶つこと

- 手洗い … 外から教室等に入る時やトイレの後、給食（昼食）の前後など、流水と石けんでこまめに手を洗う。
- 咳エチケットの徹底 … 3つの咳エチケット。マスクを着用、ティッシュやハンカチで口・鼻を覆う、袖で口・鼻を覆う。
- 学校医及び薬剤師などと連携して保健管理体制を整える
- 環境衛生の保持 … 特に多くの生徒等が手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチなど）は、消毒液を使用して清掃する。

#### ③ 抵抗力を高めること

- 十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事

### (3) 集団感染リスクへの対応

#### ① 専門家会議で提出されている3つの条件が重なる場を徹底的に避ける

- 換気の悪い「密閉空間」       多数が集まる「密集場所」
- 間近で会話や発生をする「密接場面」

#### ② 換気の徹底 … 2方向の窓を同時に開ける

#### ③ 近距離での会話や発声等の際のマスク等の使用

### (4) 心のケア

- 学級担任、養護教諭、スクールカウンセラー等による支援

### (5) 感染者、濃厚接触者等に対する偏見や差別の防止